

## 2016年診療報酬改定の方向性

前回の改定は、社会保障・税一体改革で示された2025年モデルの実現に向けた第2回目の診療報酬改定でした。その後、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、医療法改正や病床機能報告制度等を含んだ医療介護総合確保法や介護保険制度改定などにて医療機能の大きな枠組み作りが始まりました。急性期から回復期、慢性期、在宅医療まで、患者の状態に合った適切な医療が提供できるよう、医療機関の機能分化・強化と連携を進め、急性期病床をはじめとする各病棟の役割を明確にしたうえで、その機能に応じた医療を充実させることが必要になります。次回改定では、急性期を脱した患者の受け皿となる病床やかかりつけ医機能、在宅医療等の充実の実現は急務となるでしょう。また、一般病床7対1の更なる絞り込みや地域包括ケア病棟の今後課題として上がっています。消費税の問題も重要でしょう。2018年の医療介護同時改定が山場になることは明白です。その前哨戦ともいえる2016年診療報酬改定の行方と、医療機関としてどう対応すればいいのかを考えるセミナーを開催致します。

2025年のあるべき姿の実現と、地域包括ケアの中での自院の位置づけの確保などの経営戦略について、また病床再編の行方についても議論していく予定です。地域医療をどのように構築していくべきか？、医療介護の一体化による連携の方法は？病床の変更は何時どのように行うべきか？、在宅医療の取り組み方は？

様々な課題を考え道筋を整理していくべき時期ではないでしょうか。  
ぜひ多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

日時：平成27年6月13日(土) 13:00～17:00

場所：ベルサール神田（東京都千代田区神田美土代町7住友不動産神田ビル3F）

プログラム

講演 福島靖正（厚生労働省大臣官房審議官（医政担当））

地域医療構想と地域包括ケアをどう進めるか？

仲井培雄（芳珠記念病院理事長・地域包括ケア病棟協会会長）

最大で最強の地域包括ケア病棟

中林梓（ASK梓診療報酬研究所所長）

平成28年診療報酬改定の方向性と病床再編の行方

パネルディスカッション（これからの医療経営）

座長 高橋泰先生（国際医療福祉大学大学院 教授）

パネリスト 福島靖正氏・仲井培雄氏・中林梓

**参加費** : 日本医療経営学会 会員 5,000 円 (当日入会会員にも適用)  
非会員 7,000 円  
学生 2,000 円 (当日学生証をご提示ください)

**事前申込** : 日本医療経営学会 会員 4,000 円 (申込時入会会員にも適用)  
非会員 6,000 円  
学生 2,000 円 (当日学生証をご提示ください)

【<http://www.world-meeting.co.jp/jaha/seminar.html>】

※事前申込みをご希望される方は、ホームページの「事前登録申込み」よりお手続きください。

※先着順に定員になり次第締め切らせていただきますのでお早めにお申込みください。

※都合によりプログラム・講師等が変更となる場合がありますので、ご了承下さい。

事前申込締切 2015 年 5 月 15 日 (金)

連絡先 : 一般社団法人 日本医療経営学会事務局

(2015 年 4 月 1 日以降)

TEL : 03-3350-0363 FAX : 03-3341-1830 E-mail: [jaha@world-meeting.co.jp](mailto:jaha@world-meeting.co.jp)

(2015 年 3 月 31 日まで)

TEL : 03-3239-7264 FAX : 03-3239-7225 E-mail : [jaha@medical-tribune.co.jp](mailto:jaha@medical-tribune.co.jp)

## <会場アクセス>

